

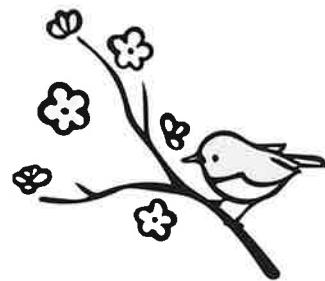
きらら



保育園

が っ  
2月 えんだより

れいわ ねん がっ にち  
令和5年2月1日



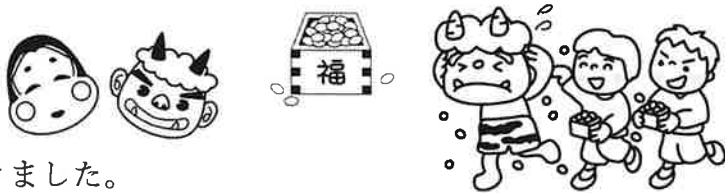
「鬼は外！福は内！」今月は節分があり、園でも3日(金)に節分を予定しています。この時期ならではの遊びを楽しむことで、季節の移り変わりや昔からの風習や伝統を子どもたちに感じてもらえればと思います。

【行事】

1日(水)	身体測定
3日(金)	節分
7日(火)	おはなし会(未満児)
8日(水)	おはなし会(以上児)
20日(月)	誕生会
21日(火)	交通安全教室(年長)
24日(金)	卒園式リハーサル(年長)

・節分…各クラス、鬼のお面や升を作って準備しています。怖くて泣く子、泣きながらも豆をなげる子、怖がらない子…どんな姿を見せてくれるか楽しみです。

・卒園式リハーサル(ぞうぐみ)…きりん・ぱんだぐみの部屋を使います。きりん・ぱんだぐみは9時50分を過ぎると部屋に入れませんので、それまでに登園して下さい。



研修会で【承認の5段階】という話を聞きました。

年齢があがると「できたこと」に対して褒められることが増える子どもたち。

(例) 跳び箱ができてすごい、かけっこ1番ですごい…など。

たとえ〇〇ができなくても認めてほしい子どもたち。途中でやる気がなくなった時、試しにこんな方法で褒めてみてはいかがでしょうか。きっと頑張る気持ちが戻るはずですよ。

☆☆承認の5段階☆☆

1. できたことをほめること 「逆上がりできてすごい!」「自分で着替えてえらい!」など

2. 途中まででも【頑張ったこと】をほめること

「(できなくても)逆上がりの練習頑張ってえらい!」「途中まで自分で着替えてえらい!」など

3. まずは【始めたこと】をほめること

「逆上がりの練習を始めてえらい!」「自分で着替えようとしてすごい!」など

4. 【始めようと思っていたこと】をほめること

「逆上がりの練習やろうとは思ってたよね、えらい!」「着替えしようとは思ってたねえらい!」など

5. ただいてくれることを認めること

「ごはんを食べている顔を見るだけで幸せだよ」「手をつなぐと幸せ」「いてくれるだけで嬉しい」など

何かを頑張ってもできない時は2.の途中まで頑張った事を褒め、それも難しい時は3.のやり方で褒める…というように段階を下げて褒めていきます。そのくらいで褒めていいの?と思ってしまうそうですが、途中の段階でも認められると次への意欲が湧いてきます。そして、5.の存在そのものを認められることが1番大切で、色々な事を乗り越えられる力がついてくるそうです。